

■～災害に備えて～

災害に備えて

今回は、当院での地震や火災などの災害における入院患者さんへの対応についてご紹介します！



これは、入院時の説明で使用する冊子です
災害発生時の避難方法について載せています

避難経路
(4階の例)



お母さんの避難

- *災害が発生したら外履きに履き替え、指示があるまで、その場で待機しましょう。スタッフが確認に伺います。
- *赤ちゃんを預かり室に預けている場合は、スタッフの指示があるまでその場で待ちましょう。
- *エレベーターの使用は避けましょう。(中に閉じ込められる恐れがあります)
- *火災等で煙が出ているときは、ハンカチやタオルで「口と鼻」を覆いましょう。
- *避難するときは、姿勢を低くして、スタッフの指示に従って避難しましょう。



赤ちゃんの避難

- ①赤ちゃんをバスタオル等で包んでください。
- ②包んだ赤ちゃんを赤ちゃんのベッドの下に入っている「避難袋」に入れてください。

※赤ちゃんがNICUにいる場合は、スタッフがお連れし、お母さんとは別に避難します。

避難袋は、赤ちゃんのベッドの下にあります。
確認しておきましょう！

避難袋をタスキがけにし、両手が使える状態にしましょう
スタッフの指示に従い、避難してください！



最後に・・・

スタッフは常にご入院されている患者さんの安全を第一に行動しています。
不安な気持ちや焦る気持ちになることがあるかと思いますが、スタッフの指示に従い、落ち着いて避難しましょう。

担当：4階スタッフ